

議事

(2) 報告事項

- ① 公共交通に係る地区座談会の実施状況について… 51 P - 54 P
- ② 公共交通事業者燃油価格高騰対策支援金について… 55 P
- ③ 伊豆の国市地域公共交通基本計画について… 57 P - 59 P

公共交通に係る地区座談会の実施状況について

1 開催の趣旨

市街地への移動に課題がある山間地域住民との意見交換を行うことで、地域公共交通や移動支援に対する住民ニーズを把握し、併せて自らの地域に合った公共交通のあり方や地域課題に対して主体的に取り組むきっかけの場とする。

また、令和5年策定予定の地域公共交通計画、福祉部局の高齢者福祉施策の在り方審議会や生活支援体制整備事業の検討時における基礎資料としてそれぞれの施策に活用する。

2 概要

- (1) 名称 公共交通に係る地区座談会
- (2) 対象 市内52区のうち、実施を希望する地区
 - ・ 令和4年11月7日開催区長会全体会で通知及び募集
- (3) 時期 令和4年12月～令和5年2月（地区と協議の上決定する）
- (4) 内容
 - ・ 地区の現状（人口や高齢化率の推移、現状の交通手段等）
 - ・ 市の取組や先進事例の紹介
 - ・ 地区に合った交通システムの検討など
- (5) 連携課 長寿介護課、福祉こども相談センター

3 実施スケジュール及び結果

日時	地区	会場	参加人数等
令和4年12月13日(火) 10:20～11:40	みどり区・ 小松ヶ原区	エメラルドタウン 管理組合	7人 (区長、管理組合員ほか)
令和4年12月18日(日) 19:20～19:40	田中山区	田中山公民館	7人 (区長、区役員)
令和4年12月21日(水) 19:00～20:00	浮橋区	浮橋公民館	12人 (区役員、子供会、女性の会ほか)
令和5年1月21日(日) 18:00～	長者原区	長者原公民館	
令和5年2月2日(木) 10:00～	千代田区	千代田公民館	

4 その他／予約型乗合タクシー「星の花号」懇話会の実施結果

日 時：令和4年10月16日(日) 14:00～16:10

会 場：立花台公民館

参加者：30人（立花台区民及び星和区民23人、星の花号委員会委員7人）

5 公共交通に係る地区座談会の意見抜粋

<意見まとめ>

- ① 行政の役割（期待すること）
 - ・ 特に山間地域では、地域をまとめて考えてもよいのではないか。その取りまとめ役を行政が担ってもらえればありがたい。
- ② 民間事業者の活用
 - ・ 新たな介護タクシー事業者ができたところもある。タクシー券も使用できることから通常のタクシー利用より安価のようだ。地域内にこういった事業者がたくさんできると良い。
- ③ ボランティアの活用
 - ・ 空いている自家用車を使って柔軟な移送ができないか。福祉運送の許可が必要だとは思いますが、動ける人を上手に活用していけたらいいと思う。誰かが全責任を持ってコントロールすることは難しい。最低限の自助的な要素がないと話が進まないと思う。
- ④ 地域住民意識の向上
 - ・ 地域住民にも自らが動く意識がないと今後非常に厳しいと思う。どの地域でも行政におんぶに抱っこを期待しているだけではだめ。動ける人が動いていかないといけない。
- ⑤ 新たな交通システム等の提案
 - ・ タウンバス系を山間地全体に溶け込ませるためには、補助金を支援してもらい、上手い具合に時間割を組んで検討するという手もある。
 - ・ 自主運行バスからスクールバスに変われば、時間も融通が利き、バス停も増えてさらに使いやすくなり便利だろう。子どもたちにとってはその方が良いと思う。
 - ・ 山間地域でタクシーを利用した際に何%かを補助するなどには出来ないか。いつでもというわけではなく、買物や通院の日中利用に限るなどをすれば出来るのか検討できないか。
- ⑥ 共助（地域力）の活用
 - ・ まだ自力で運転できている人が多い。それ以外は家族に送迎してもらおう人が多いのではないか。現状では、どこの誰が困っているという声はあまり聞かない。
 - ・ 足がなくて困っている声はあまり聞かない。免許返納をした人は家族に連れて行ってもらったり、近所の人を助けて週に1回など連れて行ってもらっているようだ。

<今後の対応>

- ・ 各地区において新たな交通システムの可能性を探り、選択肢の幅を広げる必要がある（予約型乗合タクシーの導入、実施主体への補助金、地区住民によるボランティア移送など）。
- ・ 各選択肢のメリット、デメリットや経費の試算等を書き出し、どういった交通システムが地域の公共交通としてより適しているのか、検討資料を作成する必要がある。
- ・ 高齢者等の生活を支えるためには、山間地域への移動販売の促進など公共交通以外の方法も同時に検討を続けていく必要がある。また、介護タクシーなど活用可能な民間事業者の情報も収集する必要がある。

6 予約型乗合タクシー「星の花号」懇話会の意見抜粋

① 停留所の追加、路線の延伸希望

- ・ 行先に大きな病院（順天堂病院）がない。あれば利用者が増えるのではないか。
- ・ ドアツードアまで行かなくても停留所を増やせば利用者は増えるのではないか。
- ・ 長岡駅行きを長岡のマックスバリュまで延ばしてほしい。
- ・ 年齢に応じて行動する範囲が違う。医療センターまではよいが、矢田眼科に行くには足が悪い人には厳しい。

② 便数の増加希望

- ・ 行きも帰りも便数をもっと増やせばよい。予約がなければ運行しないのだから負担にならないはず。

③ 利用方法の改善希望（予約関係）

- ・ 30分前までの予約で、30分前を1分過ぎたことがあってダメだと言われた。その人は嫌になってしまったと言っていた。もう少し融通を利かすことはできないか。
- ・ 予約時間で田京駅行きの前日予約はちょっと不便。30分前を10分前などに短縮できないか。他の市町ではシステムを利用して10分前で良い地域もある。

④ 利用方法の改善希望（③以外）

- ・ 人数が少なく、利用者が集まっているときは、予定時間前に発車してほしい。
- ・ 予約した人が何人かいると予定時間から10分程度出発が遅くなることもある。
- ・ 帰りの下車可能地点がはっきりしない。分かりやすくして示してほしい。
- ・ 予約をしたが来なかったことがあった。

⑤ 区民への周知や利用促進の方法

- ・ 区の広報に定期的に載せてはどうか。裏面は星の花号の記事にするなど。
- ・ 田京駅行きは、少し歩けば大仁支所やJAにも行ける。もっとPRしてみても。
- ・ 住人ではない人も利用できることを知ってもらってはどうか（例えば、子供達が実家に来る時なども利用してもらおうなど）。

⑥ 利用者が少ない理由（考察）

- ・ 免許は出来るだけ持っていたいと思う人が多いのではないか。
- ・ 利用者は運転をしない高齢者が多い。新しい利用者を一度に増やすことは難しい。
- ・ 高齢者だけ利用できると思われている人がいるのではないか。
- ・ 帰りは時間が合わない。用事が終わる時間が読めないので利用者が少ないのではないか。

⑦ その他意見

- ・ 普段からタクシーを利用している人が星の花号も利用しているのではないか。
- ・ もともとはバスの代わり。既に運行しているバスがあるので行先に制約があることも知っている。
- ・ タクシー会社とバス会社と互いに邪魔することなく（バス路線のあるところは、コミュタクは使えないということなく）共存共生を目指すほうがよい。

<参考/星の花号懇話会の記録写真>



【開会、進行】



【グループによる懇話①】



【グループにより懇話②】



【グループによる懇話③】



【グループにより懇話④】



【閉会、挨拶】

公共交通事業者燃油価格高騰対策支援金について

1 支援金の目的

新型コロナウイルス感染症の拡大及び燃油価格高騰による影響を受けている路線バス事業者及びタクシー事業者に対し、予算の範囲内で公共交通の安定的な運行を確保するため支援金を交付する。

2 対象事業者

- (1) 本市の区域内を含む路線を定めて定期的に路線バスを運行するバス事業者
伊豆箱根バス株式会社、株式会社東海バス
- (2) 市内に営業所を有するタクシー事業
伊豆箱根タクシー株式会社、三島合同タクシー株式会社

3 支援対象額及び支援対象額の考え方

(1) 支援対象額

令和2年度における平均燃油仕入価格を基準として、令和4年度及び令和3年度の平均燃油仕入価格との差額に各年の年間燃油使用量を乗じて得た額

(2) 支援対象額の考え方

- ① 年間燃油使用量の算定… 本市区域内の年間実車走行距離÷年間平均燃費
- ② 燃油高騰分の算定… 年間燃油使用量×平均仕入単価の差額(令和2年度比)
- ③ 補助対象額の算定… 令和4年度の燃油高騰分+令和3年度の燃油高騰分

4 支援実績

- (1) バス事業者 2社 6,003千円
- (2) タクシー事業者 2社 3,901千円
(小計 4社 9,904千円)

伊豆の国市地域公共交通計画について

1 概要

伊豆の国市地域公共交通基本計画が令和5年度で最終年度となることから、令和5年度中に伊豆の国市地域公共交通計画の策定を見込み、以下のスケジュール案のとおり策定作業を進める。

地域公共交通計画では、現行の地域公共交通基本計画の取組を活かしつつ、「地域公共交通の活性化及び再生に関する法律」の改正に伴い、地域における輸送資源の総動員といった新たな視点、定量的な目標の設定や毎年度の評価方法の仕組みづくり等を位置付ける。

2 策定のスケジュール案

内容	月日	令和4年度			令和5年度												
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
地区等へヒアリング																	
現行計画の実績まとめ																	
現状や課題の整理																	
基本方針や目標案の設定																	
事業体系図案の設定																	
事業や具体施策案の設定																	
数値目標案の設定																	
計画素案の完成																	
計画素案の修正																	
パブコメの実施・修正																	
計画の策定・製本等																	
公共交通会議の開催																	

3 公共交通会議での報告等内容（予定）

第1回	令和5年6月	・現行計画の取組実績について ・現況や課題等を含む計画骨子について
第2回	令和5年10月	・基本方針や目標、具体的施策を含む計画素案について
第3回	令和6年1月	・素案修正やパブコメ結果をふまえた計画策定について

4 地域公共交通基本計画の取組実績

現行の地域公共交通基本計画における具体的な方策の取組状況について、取組の実績や課題を記載する。併せて、次期地域公共交通計画への反映の必要度や留意事項等を記載する。

次頁の作成イメージを参照。

伊豆の国市地域公共交通基本計画における具体的な方策の取組実績等

基本方針	具体的な方策	具体的な取組内容	取組の実績(何を、いつ、どれだけ行ったか)	実施の主体			取組時の課題(十分な実績とならなかった理由等)	次期計画への反映の必要度		必要度の理由(計画反映時の留意事項等)	
				行政	事業者	市民等		高	低		
子どもの安全・安心の確保と子育てを支える公共交通	1-1 遠距離通学の児童・生徒の安全性確保	・安全な乗降場所の確保とバス停環境整備の支援	・バス停「大仁小学校前」のバス乗降専用レーン、上屋、待合ベンチの設置(平成●年度)	○			・該当するバス停の選定、費用負担、用地確保等	✓		改善が必要なバス停の利用実態やニーズ把握を要する。	
		・バスの乗り方教室の実施	・市内6小学校低学年向けに平成●年度から継続して実施(延べ参加者 ●●人)	○	○	○		✓		・児童等の交通安全意識の向上や啓発は特に重要である。	
		・バス停の安全性確保対策が必要と思われるバス停への対応	・安全確保が必要と思われるバス停の移設等(令和3年度に市内17箇所に対して7箇所を実施済)	○	○			・適切な移設箇所がない場合の対応、ソフト対策の検討	✓		・利用者の安全確保のため、継続した取組が必要である。
	1-2 スクールバスの導入及び活用の研究	・制度の研究及び教育部との協議	・教育部局とスクールバス導入に向けた協議を実施(～平成28年度)	○					✓		・協議自体は継続していく必要があるが、明記する内容は検討を要する。
		・自主運行バスとの運行内容協議	・小中学校の登下校の時間に合わせたダイヤ改正の実施(随時)	○	○				✓		・現在も希望に応じて実施しており、継続した対応は必要である。
		・小中学校遠距離通学費補助金(定期券代全額支給)	・遠距離通学児童を対象に路線バス定期券支援を実施(平成28年度～継続中)	○				・見直しの必要性など事業の評価方法を検討	✓		・継続していくことが目的とならないよう記載には注意が必要である。
2-1 遠距離通学の児童・生徒の保護者へのバス定期券の補助等	・通学下校時の搬送支援(乗合タクシー運行)	・大仁小及び大仁北小学校児童への下校時の搬送支援(平成28年度～継続中)	○				・見直しの必要性など事業の評価方法を検討	✓		・継続していくことが目的とならないよう記載には注意が必要である。	
	・市自主運行バス運行による移動手段の確保	・自主運行バス事業の継続的な実施。小中学校の登下校の時間に合わせたダイヤ改正の実施(適宜)	○					✓		・生活路線として継続すべき。適宜、運行の見直しは必要である。	
	・小中学校遠距離通学費補助金(定期券代全額支給)	・遠距離通学児童を対象に路線バス定期券支援を実施(平成28年度～継続中)	○				・見直しの必要性など事業の評価方法を検討	✓		・継続していくことが目的とならないよう記載には注意が必要である。	
高齢者等の自由な移動を支える公共交通	3-1 高齢者の生活スタイルに合わせた公共交通網、ダイヤ等の見直し	・路線バス等へのパーク&ライドの実施(田原野バス停)	・田原野バス停へのパーク&ライドの整備(平成28年度実施)	○		○		✓		・実施場所の選定やその後の維持管理方法まで検討する必要がある。	
		・先進地の調査及び研究	・先進地視察の実施(●●市や●●市ほか(平成●年度))	○				✓		・先進地への視察が目的とならないよう注意が必要である。	
	4-1 福祉タクシー・バス・鉄道利用券の効果的な活用	・福祉タクシー等利用券の継続的な交付による高齢者の社会参加支援	・福祉タクシー券の継続的な実施(平成●年度～)	○	○				✓		・費用対効果の検証方法等をどこまで明記するか検討する必要である。
		・タクシー・バス・鉄道利用券の交付による公共交通利用促進	・期間を定めたバス鉄道利用券の追加交付の実施(平成29年度～令和元年度)	○	○			・3年間の限定実施という周知が不十分(終了時の反対意見多数)	✓		・実施済の事業であるため。
	4-2 高齢者デマンド交通等の導入	・新たな公共交通の構築に向けた検討	・制度設計のための調査研究の実施(平成●年度～継続中)	○					✓		・調査研究が目的とならないよう注意が必要である。
		・先進地の調査及び研究	・富士宮市の宮タク等への先進地視察の実施(平成●年度、令和●年度)	○		○			✓		・先進地への視察が目的とならないよう注意が必要である。
来訪者への情報提供と利便性の高い公共交通	5-1 バス停がプロットされた観光マップ、運行ダイヤ、料金の掲載	・公共交通が明記された観光ルートマップの作成	・歴バスの～らのパンフレットの作成(平成27年度～継続中)	○	○			✓		・パンフレットに限らず、利用者が見やすく分かりやすい情報発信が必要。	
		・市HPの充実(市内の公共交通の紹介)	・市の取組等を紹介したホームページの作成及び更新(随時)	○				✓		・HPに限らず、利用者が見やすく分かりやすい情報発信が必要である。	
		・観光部署や大型観光企画との施策連携	・静岡DC/デスティネーションキャンペーン	○					✓		・観光部署や大型観光企画との施策連携
	6-1 観光を意識したバスルート(観光ルート)	・観光周遊型葦山反射炉循環バスの運行	・大河ドラマ関連施設をふまえたバスの運行	・大河ドラマ館をふまえた運行内容	○				✓		・大河ドラマ館をふまえた運行内容
		・観光庁の補助金を活用した周遊バスの実証運行	・大河ドラマ館をふまえた運行内容	・大河ドラマ館をふまえた運行内容	○				✓		・大河ドラマ館をふまえた運行内容
		・乗車券を活用した寄り道特典事業の実施	・1日乗車券購入者への寄り道特典	・1日乗車券購入者への寄り道特典	○				✓		・1日乗車券購入者への寄り道特典
6-2 親しみのあるバスネーミング	・観光周遊型葦山反射炉循環バスの愛称募集	・愛称募集及び最優秀愛称の決定	・愛称募集及び最優秀愛称の決定	○				✓		・愛称募集及び最優秀愛称の決定	
	・つざえんを活用した歴バスの～らの啓発活動	・市広報誌への定期的な特集記事	・市広報誌への定期的な特集記事	○				✓		・市広報誌への定期的な特集記事	
	・歴バスの～らラッピングバス実施	・ラッピングの実施(平成28年度)	・ラッピングの実施(平成28年度)	○				✓		・ラッピングの実施(平成28年度)	
市民の日常生活の移動を確保する公共交通	7-1 バスの乗り方教室	・バスの乗り方教室の開催	・市内6小学校低学年向けに平成●年度	○				✓		・市内6小学校低学年向けに平成●年度	
		・職場体験教室(バスの車内アナウンス体験)実施	・市内小学校での実施(平成27年度)	○				✓		・市内小学校での実施(平成27年度)	
		・伊豆の国市高齢者学級での講演	・寿大学高齢者学級での実施(平成●年度)	○				✓		・寿大学高齢者学級での実施(平成●年度)	
	7-2 利用者の視点にたったバス路線図、時刻表の作成	・バスだよりの配布(自主バス沿線地域)	・亀石峠線や千代田団地線沿線住民への配布	・亀石峠線や千代田団地線沿線住民への配布	○				✓		・亀石峠線や千代田団地線沿線住民への配布
		・公共交通マップの作成(改訂)及び配布	・くらしの公共交通まるごとマップの作成	・くらしの公共交通まるごとマップの作成	○				✓		・くらしの公共交通まるごとマップの作成
	7-3 低床バス等の車両のバリアフリー化	・低床バス等の車両のバリアフリー化検討	・市内を走るバス車両への低床バス導入の検討	・市内を走るバス車両への低床バス導入の検討	○				✓		・市内を走るバス車両への低床バス導入の検討
		・地域へのモビリティ・マネジメント(心のバリアフリー化)を推進する勉強会及び意見交換会を実施	・検討のみで未実施。	・検討のみで未実施。	○				✓		・検討のみで未実施。
7-4 乗務員のもてなしの意識の醸成	・乗務員への研修会の開催(バス事業者)	(バス事業者実績を確認)	(バス事業者実績を確認)	○				✓		(バス事業者実績を確認)	
	・輸送安全に関する社員研修及び講習会の開催(バス事業者)	(バス事業者実績を確認)	(バス事業者実績を確認)	○				✓		(バス事業者実績を確認)	
8-1 バス路線の再編	・亀石峠～大仁駅前・修善寺駅線の運行経路変更(田京駅経由)	・田京駅への延伸を実施(平成29年度)	・田京駅への延伸を実施(平成29年度)	○	○		延伸後の利用者把握。	✓		・実施済の事業であるため。路線再編や運行計画見直しは適宜検討すべき。	
	・千代田団地～葦山駅線と葦山循環線の路線統合	・千代田団地～奈古谷温泉口線として路線を統合(平成30年度)	・千代田団地～奈古谷温泉口線として路線を統合(平成30年度)	○	○			✓		・実施済の事業であるため。路線再編や運行計画見直しは適宜検討すべき。	
	・市広報紙への掲載(特集)の実施	・定期的に特集記事を組み、周知や啓発を実施(令和元年度、令和4年度)	・定期的に特集記事を組み、周知や啓発を実施(令和元年度、令和4年度)	○	○	○		✓		・利用者促進のため、市民への定期的な周知啓発は重要な取組である。	
	・地域との意見交換会実施	・公共交通に係る地区座談会を実施(令和4年度延べ●回)	・公共交通に係る地区座談会を実施(令和4年度延べ●回)	○		○		✓		・地域ニーズの把握のため、継続的な実施が必要である。	
	・バス時刻表の見直し検討	・小中学校の登下校の時間に合わせたダイヤ改正の実施(随時)	・小中学校の登下校の時間に合わせたダイヤ改正の実施(随時)	○	○			✓		・現在も希望に応じて実施しており、継続した対応は必要である。	
	・伊豆長岡駅前広場の整備	・伊豆長岡駅前「伊豆の国市観光案内所」が開設(平成27年度)	・伊豆長岡駅前「伊豆の国市観光案内所」が開設(平成27年度)	○				✓		・実施済の事業であるため。	
9-1 駅前広場の整備(待合スペース、分かりやすいバスバースなど)	・待合スペース設置や分かりやすい案内版表示等の検討	・検討のみ。	・検討のみ。	○			・具体的な計画立案や実施には至らず。地域ニーズも不明。	✓		・誰もが利用できる、利用しやすい環境づくりには必要な取組である。	
	・バス停の高機能化(バスロケーションシステム等の支援検討)	・バス事業者各社で位置情報検索システム等を導入済	・バス事業者各社で位置情報検索システム等を導入済	○		○	・市としての未bン	✓		・利用環境の向上には、システムの充実が必要な取組である。	
9-2 上屋やベンチ等のあるバス停整備の支援検討	・上屋やベンチ等のあるバス停整備の支援検討	・検討のみ。	・検討のみ。	○			・具体的な計画立案や実施には至らず。地域ニーズも不明。	✓		・誰もが利用できる、利用しやすい環境づくりには必要な取組である。	
	10-1 鉄道とバスが接続できるダイヤの見直し(シームレス)	・鉄道の乗り換えに考慮したバス運行時刻の見直し(随時)	・小中学校の登下校の時間にも考慮したダイヤ改正の実施(随時)	○	○			✓		・利用環境の向上には、定期的に見直しが必要である。	
市民・交通事業者・行政の協働による公共交通の育成・支援	11-1 立花台区及び星和区の取組みへの支援	・星和立花台、立花の予約型乗合タクシー実証運行実施	・地域との協議を経て、実証運行を実施(結果：両地区とも本格運行の開始条件を達成)	○	○	○		✓		・他交通不便地域へ導入しやすくなるための記載方法を検討する。	
		・星和立花台、立花の予約型乗合タクシー本格運行実施	・実証実行の結果により本格運行を実施(星和立花台 平成30年度、立花 令和4年度)	○	○	○		✓		・他交通不便地域へ導入しやすくなるための記載方法を検討する。	
		・他地域への予約型乗合タクシー制度の説明会実施	・希望のあった地域への説明会(平成●年度●●地区)	○	○	○		・導入に至らなかった理由の分析	✓		・他交通不便地域へ導入しやすくなるための記載方法を検討する。
		・地域公共交通利用促進活動補助金の活用促進	・星の花号コミュニティ委員会及び立花Go!コミュニティ委員会が活用(令和元年度～継続中)	○	○	○			✓		・コミュニティ委員会のみならず、広く周知して積極的な利用を促す必要がある。

作成のイメージ

基本方針(基本計画)
 → 具体的な方策(基本計画)
 → 具体的な取組計画/内容
 → 取組の具体的な実績
 → 取組時の課題
 → 次期計画への反映の必要度
 (理由や反映時の留意事項など)